

「ふくすいき

令和5年7月号

～福水企～」通信



企業団キャラクター
ブーターくん

この「ふくすいき～福水企～」通信は、福岡地区水道企業団、各構成団体などの情報交換のために毎月発行しています。

発行：福岡地区水道企業団 総務課
福岡市南区清水四丁目 3-1
TEL 092-552-1731(代)

■ 企業団・構成団体の動き

● 令和5年第2回福岡地区水道企業団議会臨時会〔7/4（火）企業団議場・委員会室〕

福岡地区水道企業団議会の臨時会が7月4日に開かれました。この臨時会では、新しい正副議長が選出され、議長に ひらはた まさひろ 平畑 雅博議員、副議長に たなか 田中 しんすけ議員が決まりました。また、新しい監査委員に おおもり かずま 大森 一馬氏（福岡市議会議員）及び まつやま りきや 松山 力弥氏（須恵町議会議長）が選任されました。

臨時会の終了後、企業長の諮問機関である「用水供給事業促進対策委員会」の新しい正副委員長について協議が行われ、委員長に おおいし しゅうじ 大石 修二委員、副委員長に かどた なおき 門田 直樹委員が選ばれました。

＜議会事務局 山田＞



臨時会の様子

議員名簿（定数 15 人）

（議席番号順、敬称略）

氏名	選出市町等	氏名	選出市町等	氏名	選出市町等
ひらはた まさひろ 平畑 雅博	福岡市	たなか 田中 しんすけ	福岡市	かどた なおき 門田 直樹	太宰府市
あべ しんのすけ 阿部 眞之助		やまだ 山田 ゆみこ		わたる こうじ 渡 孝二	古賀市
おおはら やすお 大原 弥寿男		あまの こう 天野 こう		あらまき やすのり 荒牧 泰範	篠栗町
おおいし しゅうじ 大石 修二		わだ あきひこ 和田 あきひこ		こうや けんいち 神谷 建一	宗像地区 事務組合
たかぎ かつとし 高木 勝利		せきい としお 関井 利夫	大野城市	ほった つとむ 堀田 勉	糸島市



平畑議長



田中副議長



大森監査委員



松山監査委員

●福岡地区水道企業団ブロック担当者会議【開催しました】〔6/13（火）～6/30（金）〕

6月13日（火）宗像ブロック（宗像地区事務組合）

6月20日（火）糟屋ブロック（古賀市、宇美町、志免町、須恵町、粕屋町、篠栗町、久山町、新宮町）

6月22日（木）糸島ブロック（糸島市）

6月28日（水）福岡ブロック（福岡市）

6月30日（金）筑紫ブロック（大野城市、筑紫野市、太宰府市、春日那珂川水道企業団）

※ 筑紫ブロックについては、大雨対応のため、書面開催。

ブロックごとに会議を開催し、構成団体の水道担当課長及び担当者に企業団事業の概要説明を行うとともに意見交換を行いました。なお、筑紫ブロックについては、大雨対応のため書面開催とし、資料を送付しました。 <総務課 佐藤>



糸島ブロックでの会議の様子

【企業団からの説明事項】

- 1 企業団の概要
- 2 交流事業及び50周年事業について
- 3 第14次財政収支計画
- 4 令和5年度主要事業について
 - (1) 管路整備事業の推進について
 - (2) 水質管理機能の強化について
 - (3) 海水淡水化施設の設備更新事業について
 - (4) 福岡導水施設地震対策事業について
 - (5) 牛頸浄水場の改良・更新事業について
- 5 水道用水供給運用指針について

●日本水道協会第102回総会【出席しました】〔6/29（木）東京都千代田区〕

公益社団法人日本水道協会の第102回総会が東京都千代田区の砂防会館で開催され、当企業団からは中村企業長と職員1名が参加しました。

総会では、役員の改選や令和4年度決算が審議され、採択されました。また、令和5年度予算や令和6年度水道関係予算の陳情等について報告を受けました。

さらに、東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻の滝沢智教授による「水道における脱炭素化の更なる推進について」の講演を聴講しました。

総会後は、令和6年度水道関係予算等について、国会議員に対する陳情活動を行いました。

<計画調整課 入部>

●筑後川水道三企業団協議会応急給水活動実地体験【参加しました】

【6/26（月）佐賀東部水道企業団】

筑後川流域の3企業団（福岡県南広域水道企業団、佐賀東部水道企業団、当企業団）で構成する筑後川水道三企業団協議会の事務部会主催の研修（応急給水活動の実地体験）が行われ、3企業団合わせて16名の職員が参加しました。

訓練に先立ち、平成28年4月に発生した熊本地震時の応急給水災害派遣の状況について、佐賀東部水道企業団から説明がありました。地震発生の翌日に応急給水の要請があり、午後には応急給水班と情報収集班が熊本へ出発したそうです。応急給水班は休憩もまともに取れない多忙さで、班を多く編成し、短い期間で交代することでおよそ20日間に及ぶ応急給水業務に対応したそうです。災害に対する心構えだけでなく、実際に対応する際のマネジメントの大切さを感じました。

応急給水活動の実地体験では、実際に給水車（容量1,800ℓ）や給水袋（6ℓ）佐賀東部水道企業団の保有する組立式の給水タンク（1,000ℓ）を用いて訓練を行いました。佐賀東部水道企業団の職員により給水車と給水タンクへの給水が行われ、その後、各自所属の給水袋への給水を行いました。給水袋の容量に過不足なく水を入れるのは意外と難しく、今後のためになる貴重な体験でした。

〈海水淡水化センター 税田〉



●福岡都市圏「水」キャンペーン2023【開催されます】

【8/1（火）～8/7（月）福岡都市圏各市町】

水資源の有限性、水の貴重さ及び水資源開発の重要性について国民の関心を高め、理解を深めるため、毎年8月1日を「水の日」、この日を初日とする1週間（8月1日～7日）を「水の週間」として、水の大切さについての普及啓発活動が全国的に行われています。

この「水の週間」に、福岡都市圏の各市町では、市長・町長をはじめ水道関係職員の皆さんが街頭に立ち、啓発チラシ、福岡県産の「有明のり」、企業団50周年のリーフレットを住民の皆さんに手渡ししながら、「水の大切さ」と「筑後川に感謝を」について呼びかけます。

当企業団も、8月1日（火）にＪＲ博多駅前広場において実施される福岡都市圏広域行政事業組合主催の街頭キャンペーンに参加します。



ＪＲ博多駅での街頭キャンペーン開会式（令和4年）

＜総務課 川中＞

日	時	令和5年8月1日（火）	10:30～11:00
開催場所	ＪＲ博多駅（福岡市博多区博多駅中央街）		
問い合わせ先	福岡都市圏広域行政事業組合 TEL 092-733-5004		



企業団50周年リーフレット

■ 企業団設立 50 周年記念事業

●『考えてみよう！ふくおかの「水」のこと』×福岡テンジン大学【連続講座】

設立 50 周年記念事業のひとつとして、福岡地区水道企業団は NPO 法人福岡テンジン大学と連携し 5 月 20 日から福岡都市圏住民を対象に『考えてみよう！ふくおかの「水」のこと』を実施しています。都市圏住民の皆さんに、暮らしを豊かにする大人の学び（大人の社会学）の一環として、日常生活で身近な「ふくおかの水」をテーマに、自分が暮らす地域のことやその暮らしを支える水源地域、歴史や土木技術について気楽に学び、考える機会とするものです。

《第 2 回 テーマ：海水を淡水化する施設の一日職員体験》【開催しました】

〔6/24（土）海の中道奈多海水淡水化センター（まみずピア）〕

海水淡水化センター（まみずピア）を水ミュージアムにするというテーマを背景に、参加者は施設見学をしてリニューアルのイメージを膨らませたあと、ワークショップで斬新なアイデアや熱い思いを交わし合いました。

年齢も性別も関係なく、参加者が一丸となってまみずピアの未来を描き、筑後川への感謝を胸に抱く、非常に価値のあるイベントとなりました。

施設見学中など、まみずピアに関する質問は多く、参加者の熱意を感じ取るとともに、まみずピアのことを深く知ってもらう貴重な機会にもなりました。



『まみずピア』に会場を設置

〈海水淡水化センター 小野〉



グループに分かれてのワークショップの様子



施設を熱心に見学する参加者

当日参加された学生おうえん隊のみなさんには、講座終了後に感想をレポートしていただきました。

児濱 さん

今回の講座を受講して、より多くの人に海水淡水化センターについて知ってほしいという気持ちが強まりました。私は福岡に約 20 年住んでいますが海水淡水化センターや福岡の大湧水のことを知ったのは半年前です。多くの人に知ってもらう為の方法を、幅広い年齢層の方々と案を出し合うのは、自分が思いつかなかった案も聞けて驚きや面白さの連続でした。又、職員の方々に直接これらの案を届けることが出来たのが何よりも嬉しかったです。いつか実現して福岡在中の人だけでなく県外の人にも海水淡水化センターや福岡の歴史を知ってほしいです。

植村 さん

今の福岡は蛇口を捻ると水が当たり前に流れてくるため、昔の福岡で大湧水が起こり、水を安定して市民に供給することが課題であったことを知り驚きました。

海の中道奈多海水淡水化センター・まみずピアを見学して、私たちが水を当たり前に使えるようにする為に、どのように水を作っているのか、実際の行程をガラス越しに機械を見たり、説明を聞いたり、展示物に触れたりすることで、学ぶことができました。また、初めて会う人とのグループワークは、自分とは異なる考え方を知る貴重な体験で、とても楽しかったです。この講座を通して、今まで私が当たり前に使っていた水をもっと大切に使用し、改めて思いました。



ワークショップの結果を共有する参加者

10年以上福岡に住んでいますが、福岡に日本一の規模である海水淡水化センターがあることを初めて知りました。施設見学では、海水が淡水になるまでの仕組みを詳しく丁寧に分かりやすく説明していただきました。海水淡水化センターに関する知識が乏しかったため、職員体験ワークショップに実際に参加するまでは企画を提案できるか不安がありましたが幅広い世代の方、様々な知識を持たれている方と企画を考えていく中で、水に関する理解を深めることができましたし、普段大学で同級生だけで行なっているグループワークでは出ないような自分にはない視点からの意見を聞くことができました。グループの方とそれぞれの案をつなげ、広げることで漠然とした案が、徐々にまとまり内容の濃いものになっていく企画の楽しさも知ることができました。

《第3回 テーマ：ドボク博士とゆく 福岡の水はどこからやってくる？バスツアー》

久留米市の^{ちくごおおげき}筑後大堰 など、福岡都市圏の発展を支える筑後川からの用水供給の主要な施設を見学します。ワークショップもあり集合・解散は中央区天神（詳細は当選者に連絡）です。

日 時 令和5年7月22日（土） 9:00～17:00

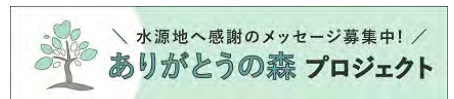
問い合わせ先 福岡地区水道企業団総務課 TEL 092-552-1731

●ありがとうございます森 プロジェクトにご協力をお願いします！

水源に恵まれない福岡都市圏では、圏内 260 万人の暮らしを支える水道水の約3分の1は、圏外の筑後川から送られています。このことを知っていただき、そこから生まれる水源地域への「感謝の気持ち」を「ありがとうございますメッセージ」として、寄せていただくプロジェクトです。そして、いただいたメッセージは、水を育む森となる苗木に添えて 記念式典（10月14日開催）において、水源地域に贈呈します。

既にメッセージは1,139件（7月19日現在）もいただいています。

QRコードにアクセスして、メッセージをお寄せください。



■水源地域との交流事業

7月、8月の予定

●合所ダム水源の森を守る森林セラピー事業【参加者募集】〔8/26（土）うきは市〕

福岡都市圏で使用される水道水の約3分の1は筑後川から来ています。

筑後川の水源地である「うきは市」には、福岡都市圏に水を供給する合所ダムがあります。

合所ダムの水源地のひとつ、日本棚田百景に選ばれた「つづら棚田」をめぐる森林セラピー体験と森林保全活動、耳納連山の豊かな自然を満喫するグランピング（BBQ、川遊び）などを行います。

筑後川のめぐみや自然環境を守る大切さを学んでいただくとともに、福岡都市圏の水源地である「うきは市」の豊かな魅力を感じてください。



つづら棚田

参加希望の方は下記により申し込みください。

記

1. 日時 令和5年8月26日(土) 8:30~17:00(少雨決行、荒天中止)
2. 集合・解散場所 福岡市役所(福岡市中央区天神1丁目8番1号)
3. 実施場所 ○つづら棚田森林セラピーロード(うきは市浮羽町新川地区)
※ガイドの方の案内で森林セラピー体験(約1時間、山道を歩きます)
○馬場キャンプサイト(同 田籠地区)
※地元産の野菜などを使ったバーベキュー(昼食)
合所ダム上流の隈上川での水遊び
○つづら棚田周辺 森林保全活動(山林の保水力向上のためウッドチップを敷く)
○「道の駅うきは」での休憩、ショッピング など
4. 参加料 無料(昼食を含む)
5. 応募要領
 - (1) 応募締切 令和5年7月31日(月) 当日消印有効
 - (2) 応募資格 福岡都市圏17市町在住者(現住所が福岡都市圏にある方)
 - (3) 募集定員 30名 ※定員を超えた場合は抽選
 - (4) 応募方法 「ハガキ」又は「Eメール」に「森林セラピー参加希望」を明記し、参加希望者の ①氏名(ふりがな) ②郵便番号 ③住所 ④年齢 ⑤連絡先(携帯電話番号) ⑥その他配慮してほしい事項(アレルギー等)を記入し、下記応募先に郵送(送信)
 - (5) 応募先(問い合わせ先)
〒810-8620 福岡市中央区天神1-8-1 福岡市役所6階
福岡都市圏広域行政事業組合事務局「森林セラピー担当」
電話 092-733-5004 Eメール fukuokatoshiken@nifty.com
※詳しくは、福岡都市圏広域行政事業組合のホームページ(<https://www.fukuoka-tosiken.jp/>)をご覧ください。

■水源地域の主なイベント 【お出かけください】

7月、8月の予定

●吉井祇園祭〔7/21(金)・22(土) うきは市吉井町〕

(うきは市からイベント情報が提供されましたのでお知らせします。)

見事な飾り山笠や祇園囃子、夜店等でにぎわう夏の一大風物詩です。

高さ約10mの勇壮華麗な山笠が建ち、人々が祇園囃子の調べに誘われて、夏の夜の涼を楽しめます。

皆さま、お誘い合わせのうえ、是非お越しください。

日 程 令和5年7月21日(金)

～7月22日(土)

おみこしの出発13:30～

開催場所 素盞鳴神社、高橋神社、白壁交流広場(うきは市吉井町)

問い合わせ先 観光会館 土蔵 TEL 0943-76-3980



●日田祇園祭〔7/22（土）・23（日）日田市 隈・竹田、豆田地区〕

（日田市からイベント情報が提供されましたのでお知らせします。）

300 年以上の歴史を誇る日田の夏の伝統行事。疾病や風水害を払い、安泰を祈念するこの祭りでは、豪華絢爛な山鉾が祇園囃子の音色とともに、隈・竹田地区、豆田地区の町並みを巡行します。

また、夜には提灯を飾り付けた優雅な「晩山」の巡行で、祭りは一気に最高潮に達します。

日 程 令和 5 年 7 月 22 日（土）・23 日（日）
開 催 場 所 日田市 豆田地区／隈・竹田地区
問い合わせ先 日田観光課 TEL 0973-22-8210



ユネスコ無形文化遺産

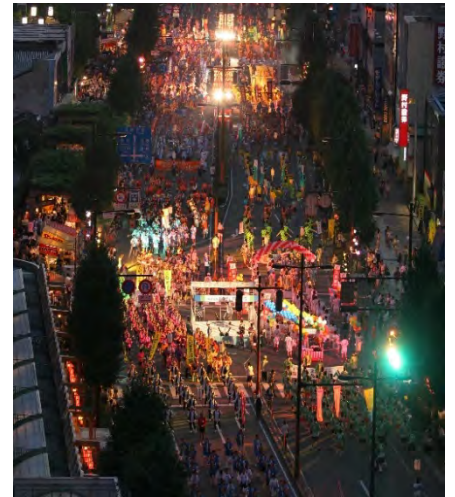
●第 52 回水の祭典久留米まつり〔8/3（木）・4（金）久留米市〕

（公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会から情報提供いただきました）

久留米の夏の一大イベント「第 52 回 水の祭典久留米まつり」。

マーチングやストリートパフォーマンス、太鼓響演会、一万人のそろばん総踊り、有馬火消しの祭典など、たくさんの催しが開催されます。

日 程 令和 5 年 8 月 3 日（木）
～ 8 月 4 日（金）
開 催 場 所 久留米市六ツ門町周辺
問い合わせ先 くるめ水の祭典振興会事務局
TEL 0942-31-1717



●第 364 回筑後川花火大会〔8/27（日）久留米市〕

（公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会から情報提供いただきました）

水天宮の奉納花火が始まりとされ、350 年以上の歴史を持つ伝統的な花火大会です。

今年は、約 15,000 発の花火が、70 分間夜空を彩ります。仕掛け花火は行われません。また、Youtube での配信も予定しております。観覧会場でも、ご自宅からでもお楽しみください。

※今年は鳥栖会場はありません。

日 時 令和 5 年 8 月 27 日（日）19:40～20:50
※ 荒天の場合は協議のうえ決定し広報します。
開 催 場 所 久留米市筑後川河川敷
問い合わせ先 筑後川花火大会実行委員会 TEL 0942-32-3207



●甘木川花火大会 ながれかんじょうほうようかい 流 灌頂 法要会 【8/26（土）朝倉市小石原川甘木橋下流】

（朝倉市から情報提供いただきました。）

約 4,000 発の大小の花火と 200mに所せましと仕掛けられる花火は夜空を色鮮やかに照らし、一段と美しく川面に映ります。

また、祖先の御霊を慰め、家内安全を祈願するため、流灌頂法要会が行われています。

日 時 令和 5 年 8 月 26 日（土）
花火打ち上げ 19:40～20:30

※流灌頂法要会

施餓鬼供養・灯籠流し 20:30～

※雨天順延 8 月 27 日（日）または 30 日（水）

開 催 場 所 小石原川甘木橋下流

問い合わせ先 朝倉商工会議所 TEL 0946-22-3835



水 源 情 報

企業団ホームページの「水源情報」は、毎日（土日祝を除く。）最新情報に更新しています。

福水企

検索

アドレスをクリックすると、
【水源情報】が載っています
ので、見てね！！



・企業団ホームページ「水源情報」アドレス

<https://www.f-suiki.or.jp/waterquality-info/water-info/>



編 集 後 記

博多の夏の風物詩と言えば『博多祇園山笠（ユネスコ無形文化遺産）』です。新型コロナウイルスに世界が揺れて3年、今年は4年ぶりに舁き山笠・飾り山笠が例年の姿に戻ります。この日を楽しみにしていた方も多いのではないのでしょうか？

博多祇園山笠の始まりは鎌倉時代の1241年（仁治2年）に博多で疫病が流行した際、承天寺の開祖で当時の住職である聖一国師（円爾）が、町民に担がれた木製の施餓鬼棚に乗り水を撒きながら町を清めてまわり疫病退散を祈祷したことが発祥とされています。また、追い山の始まりは、もともと町ごとに飾り山の華美を競いながら練り歩いていたのが、江戸時代、一説に



中洲流の舁き山

は貞享4年(1687年)、土居流が東長寺で休憩中、石堂流(現在の恵比須流)に追い越される「事件」がおき、このとき2つの流が抜きつ抜かれつの競争となり、スピードを競い合う「追い山」が始まったとされています。

今年も歴史に思いを寄せながら、大迫力の山笠を神聖な『水』でお清めしたいと思います。〈川〉



博多駅前飾り山



リバレインの飾り山



中洲流の昇き山



櫛田神社の様子

★ 構成団体の皆さまからの情報をお待ちしています！！

「ふくすいき～福水企～」通信では、今後も構成団体の皆さまの声や意見を掲載していきたいと思っています。

皆さまの周りでも、お知らせしたいことや紹介したい取り組み、イベント情報、また感想、ご意見などありましたら、ぜひ、ご連絡ください！！

よろしくお願いします。

～ 情報を提供していただく場合 ～

掲載希望前月の末日までに、原稿を下記へメール送信してください

福岡地区水道企業団総務課交流広報係 kouhou@f-suiki.or.jp

たくさんの情報提供を
お待ちしております！！



福岡地区水道企業団では、企業団ホームページや SNS (Twitter、Facebook ページ) を通じて、企業団が行う事業や取り組み、水源地域や流域で行われるイベント等をわかりやすくタイムリーに情報発信しています。

ホームページの記事や SNS で発信した情報について、面白い、役に立ったなどと思われた方は、ぜひ、SNS の機能 (リツイートやシェアなど) を使って、多くの方に情報を届けていただければ幸いです。

福岡地区水道企業団HP

<https://www.f-suiki.or.jp/>

福水企

検索

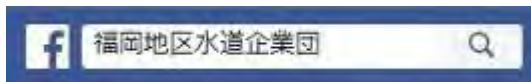


福岡地区水道企業団 Twitter

福岡地区水道企業団



福岡地区水道企業団 Facebook ページ



福岡地区水道企業団 YouTube ページ



福岡地区水道企業団



福岡地区設立 50 周年記念事業関係 HP,SNS

50 周年記念特設ページ



アイアンキングの部屋



企業団 50 年のあゆみ (Web 版)

